

溶接学会 若手会員の会



若手会員の会 活動報告

HP アドレス <https://jweld.jp/support/wakate-welnet/>E-mail アドレス [welnet@m1.circle.ne.jp](mailto:welnet@m1.circle.ne.jp)

## 若手会員の会第 71 回運営委員会開催報告および 2024 年度秋季全国大会ポスターセッション開催報告

副委員長/全国大会イベント担当(兼) 山本 啓(大阪大学)

副委員長 内野 一成(株式会社名村造船所)

全国大会イベント担当 浅山 智也(株式会社ダイヘン)

全国大会イベント担当 三輪 剛士(株式会社神戸製鋼所)

全国大会イベント担当 渡邊 一史(JFE スチール株式会社)

Report of the 71th meeting of WELNET steering committee

&amp; Report on poster session at JWS national meeting in Autumn 2024

by YAMAMOTO Hajime, UCHINO Issei,

ASAYAMA Tomoya, MIWA Tsuyoshi, and WATANABE Kazufumi

### 【若手会員の会 第 71 回運営委員会開催報告】

若手会員の会運営委員会は、全国大会期間中に開催される若手会員の会の活動計画や今後の展望について討議、情報共有するための場です。第 71 回運営委員会を 2024 年度秋季全国大会 2 日目に開催しましたので、以下にその内容について報告します。

■日時：2024 年 9 月 5 日（木）12:00～14:00

■場所：北海道科学大学 A 棟 3 階 A306 講義室

■出席者：21 名

山下正(大阪大学), 山本(大阪大学), 浅山((株)ダイヘン), 渡邊(JFE スチール(株)), 三輪((株)神戸製鋼所), 田中(大阪産業技術研究所), 清水(大阪大学), 山下亨(大阪大学), 古免(大阪大学), 鶴田(東北大学), 伊與田(大阪工業大学), 崔(広島大学), 真中(新居浜工業高等専門学校), 松尾((株)IHI), 森川(三菱重工業(株)), 浅間(三菱電機(株)), 三浦(大阪大学), 松田(大阪大学), 庄司(大阪大学), 前田(大阪公立大学), 市川(広島県立総合技術研究所) 順不同敬称略

※委任：16 名（運営委員総数：42 名）

### ■配布資料

welnet 71-0 議事

welnet 71-1 第 70 回運営委員会議事録（案）

welnet 71-2 2024 年度上期活動報告・2024 年度下期活動計画

welnet 71-3 会計報告

welnet 71-4 全国大会関係

welnet 71-5 編集関係

welnet 71-6 広報・ML 関係

welnet 71-7 研究会・施設見学会関係

welnet 71-8 出前講義関係

welnet 71-9 グローバルネットワーク活動関係

### ■議事

#### 1. 新運営委員紹介

新任を含む出席された全運営委員の自己紹介がなされた。

#### 2. 前回議事録の確認

welnet 71-1 の第 70 回運営委員会議事録（案）が確認され、その内容が承認された。

#### 3. 2024 年度上期活動報告・下期活動計画

welnet 71-2 に基づき、2024 年度上期及び下期の活動内容が共有された（詳細は下記に記載）。

#### 4. 会計関係

welnet 71-3 に基づき、2024 年度上期の会計実績が報告され、適切に運用されていることが確認された。また、2025 年度の予算案について例年通りの内容との説明があった。

#### 5. 全国大会関係

welnet 71-4 に基づき、全国大会での活動内容が報告された。2024 年度秋季全国大会のポスターセッションについて紹介され、特に初開催となる高校生ポスターセッションへの積極的な参加が促された。また、2025 年度春季全国大会のイブニングフォーラムのテーマとして「溶接学会若手が考える学会の魅力とは」が提案され、その内容が承認された。パネルディスカッション形式(パネラー10名程度)とし、質問内容は事前に準備・共有する必要性等について議論された。2026 年度春季全国大会のイブニングフォーラムのテーマについても随時提案を受け付けたい旨の申し出があった。

#### 6. 編集関係

welnet 71-5 に基づき、溶接学会誌における本会担当記事の進捗状況が報告された。直近の「じょうほう通」枠(94 巻 7 号)について、執筆候補者を紹介していただきたい旨の申し出があった。また、「Spotlight」枠の特に溶接タゴの執筆候補者(主に博士後期課程学生)の選定が年々困難な状況となっており、その打開策として新規記事「若手会員の会 国際会議参加報告」と「溶接成長記」の立ち上げが提案され、その内容が承認された。

#### 7. 広報・ML 関係

welnet 71-6 に基づき、メーリングリストの現状と学会ホームページの更新について報告された。

#### 8. 研究会・施設見学会関係

welnet 71-7 に基づき、2024 年度の研究会・施設見学会について説明があった。第1回は6月11日に株式会社名村造船所(佐賀)で開催されたことが報告された。第2回は11月中の開催を検討しており、大阪大学内の研究室・設備の見学とその後の研究会開催を予定していることが共有された。また、第3回は1~2月中の開催を検討しており、協力可能な企業の紹介・立候補が呼びかけられた。

#### 9. 出前講義関係

welnet 71-8 に基づき、2024 年度の出前講義は3件の実施が予定されていることが報告された。出前講義の対象や意義、出前講義に代わる新たなアウトリーチ活動等について議論され、今後の検討課題であることが共有された。出前講義の発表資料の共有・活用を希望する場合は、山下委員長まで申し出るよう指示があった。

#### 10. グローバルネットワーク関係

welnet 71-9 に基づき、国際会議参加助成への申請・採択状況について説明があり、2024 年度上期に2件の助成を実施したことが報告された。2024 年度下期の募集に対し

ては1件の申請(配布資料未記載)があり、採択する方向で進めることが共有された。

#### 11. その他

前回に引き続き、本会規定の年齢制限(35歳以下)について議論され、次回以降も検討していくこととした。

#### 【2024 年度秋季全国大会ポスターセッション開催報告】

溶接学会 2024 年度秋季全国大会の2日目に、公式行事としては12回目となるポスターセッションが以下の通り開催されました。

日時：2024年9月5日(木) 17:00~19:00

場所：北海道科学大学 A 棟 2 階 A202・A203 講義室

発表件数：78 件 (+高校生 5 件)

発表件数はコロナ禍以降では最多であり、発表者の所属は大学が69件、高等専門学校が3件、公設試験研究機関が2件、国立試験研究機関が1件、海外を含む民間企業が3件という内訳でした。発表者のうち半数の39名は一般講演にも登録されており、すでに一般講演を終えた発表者のなかには、本ポスターセッションにおいてより深い議論をされている姿もありました。一般講演のセッション終了とともに多数の聴講者が参加され、発表者を含めて200名近い方々に会場にお集まりいただき、大盛況のうちに終えることができました。本ポスターセッションを通じて、研究の更なる発展に繋がるきっかけや、新たなコミュニティ形成の一助になればと考えております。なお、本ポスターセッションにおいて優れた発表内容及び質疑応答であると評価された35歳以下の発表者には、「溶接学会優秀ポスター発表賞」が授与されます。受賞者は年間3名程度であり、次年度の通常総会での表彰が予定されています。若手の研究者・技術者ならびに学生の皆様には、次回以降も積極的にご参加いただきたいと思います。

本ポスターセッション内では、北海道支部と若手会員の会の合同企画「高校生ポスターセッション」を溶接学会として初めて開催しました。開催場所である北海道科学大学の高大連携により、北海道科学大学高等学校から3年生の生



写真1 高校生ポスターセッションでの発表風景。

徒 5 名が研究発表を行いました。発表内容は溶接・接合分野に限定せず、主に身近な生活環境・空間の中で感じる疑問から生徒自らが設定した理工学系のテーマについて議論されました。学業や学校行事で時間が限られるなか、半年間懸命に取り組んだ研究成果を力強くアピールされる姿が印象的でした。発表者のうち優れた発表と認められた 2 名の生徒には、今大会から新たに表彰規定された「溶接学会優秀高校生ポスター発表賞」が当日授与されました。発表後には他の研究者によるポスター発表も聴講され、日常の高校生活では得ることのできない良い刺激を受けたとのこと、企画側としても大変有意義な機会になったと実感しています。今後も担当支部と若手会員の会が協力し、当該行事を継続して実施していく方向です。当日の様子については、北海道科学大学高等学校のホームページ内 ([https://hs.hus.ac.jp/news/detail/post\\_922.html](https://hs.hus.ac.jp/news/detail/post_922.html)) でも紹介されておりますので、ぜひご覧ください。

最後に、本ポスターセッションにご参加いただいた皆様ならびに開催にご尽力いただきました関係各位に対し、若

手委員の会として心より御礼申し上げます。今後も更に充実した活動となるよう努めて参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



写真 2 優秀高校生ポスター発表賞の授与式。